

1. 学校名 対象 (学年、人数)
飯田市立遠山中学校 2学年 9名

2. 探究課題・活動実践の概要、ねらい、目標等

(1) 活動テーマ

長野県の南部、山間に位置する本校は、県内外でもあまり知られていないという現状があります。一方で、豊かな自然に囲まれ、霜月祭という古くから伝わる伝統文化が地域で継承されていることなど、多くの魅力があります。そこで、「遠山郷を活気づけたい。」という地域や生徒の思いを果たすため、総合的な学習の時間に、全校で自分たちの住む地域の魅力を再発見し、それを発信していく活動を行っています。

(2) 目 標

遠山郷の文化・地域食・自然観光地の魅力を多くの人に知ってもらえるように、魅力を発信する。

(3) ESD の視点、育成する資質・能力

①構成概念

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 多様性 (多種多様な現象が起きていること) | <input type="checkbox"/> 公平性 (一人ひとりを大切に) |
| <input checked="" type="checkbox"/> 相互性 (関わりあっている) | <input checked="" type="checkbox"/> 連携性 (互いに連携・協力すること) |
| <input type="checkbox"/> 有限性 (限りがある) | <input type="checkbox"/> 責任制 (責任を持って) |
| <input type="checkbox"/> その他 () | |

②育成する資質・能力

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 批判的に考える力 | <input checked="" type="checkbox"/> 他者と協力する力 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 未来像を予測して計画を立てる力 | <input type="checkbox"/> つながりを尊重する態度 |
| <input type="checkbox"/> 多面的・総合的に考える力 | <input type="checkbox"/> 進んで参加する態度 |
| <input type="checkbox"/> コミュニケーションを行う力 | |

(4) 関連する SDG s



(5) 探究課題・活動実践の概要

- ① 【文化】古くから伝わる「霜月祭」の魅力を伝えたいという目標を持ち、動画やポスター制作を通して、見る人に伝わりやすいレイアウトや効果の工夫をした。
- ② 【地域食】遠山郷でよく食べられている特産品『遠山ジンギス』(ジビエの味付け肉)を使って新たな名物を作りたいという思いのもと、『鬼神 (おにぎりジンギス)』の開発をし、実際に地域のイベントで配布・アンケートで意見を集めた。
- ③ 【自然観光】豊かな自然を多くの人に知ってもらいたいという思いのもと、SNSでの動画の発信を目標に、よりよい発信方法や、動画の編集方法について探究を進めた。

3. 流れ (指導計画の概略)

- (1) 全校テーマに沿って、どんな魅力を発信したいかを考え、グループ作りをし、グループごとに目標を定める。
- (2) 地域の方よりお話を聞いたり、インターネットや文献で情報を得たりして、その分野に関する理解を深める。
- (3) 情報をもとにして、発信方法を考え、計画を立てる。
- (4) 実際に表現・発信活動をおこなう。
- (5) まとめをし、成果と課題を発表し、今年度の学習を生かして来年度の活動について考えを広げる。

(6) 効果・反応・所感

- ・発信するために生徒自身も文献やインターネットを使って霜月祭について調べることを通して理解を深めた。
- ・講座の中で、発信する方法を話し合う過程で、他者と意見を交換しながら、よりよい考えを見出すことができる様子があった。一方で、毎回始めに目標を明確にせずに活動を始めてしまうと、活動の方向性が定まらないということに気づき、今後に生かしたいと考える生徒もいた。
- ・実際に自分たちで開発したり、食品を提供したりすることの大変さを感じつつも、そこまで自分たちでできたことに達成感を感じていた。

(7) 指導方法・体制の工夫（協力者や資源）

- ・生徒にとって、発信・表現する必要感というものをさらに明確に探していく。
地域の行事などに参加したり、地域の活動に協力したりすると、明確なゴールを共有しやすいため、計画段階で地域との連携を密にとる。